

事業シート(令和2年度決算)

事業名	41100 公衆浴場設備改善事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	保健衛生費		根拠計画			
			目	1	保健衛生総務費					
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2804							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市民の公衆衛生の向上と公衆浴場事業者の経営の安定化	概要	・市内公衆浴場事業者が設備の維持・改善のために行う改修等(太陽エネルギー利用設備・省エネルギー型給湯設備・その他の浴場設備)にかかる費用に対し補助を行う。
----	----------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	1,800	1,107	1,800	2,758	2,758	1,651	
特定財源							
国費()							
県費(公衆浴場設備改善対策事業費2/3)	1,200	738	1,200	1,838	1,838	1,100	
その他()							
一般財源	600	369	600	920	920	551	
個票枝番	主な事業内容						
	公衆浴場設備改善対策に対する助成	1,800	1,107	1,800	2,758	2,758	1,651

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額	1,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
2,400	1,800	1,800	
1,200	1,200	1,200	
1,200	600	600	
査定額	説明		
1,800	公衆浴場設備改善対策事業補助金		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・市内公衆浴場事業者が設備の維持・改善のために行う改修等(太陽エネルギー利用設備・省エネルギー型給湯設備・その他の浴場設備)にかかる費用に対し補助を実施 4事業所中3事業所へ補助 ・公衆浴場設備改善への支援により、公衆衛生の向上に寄与した。 ・国・県等に対し、公衆浴場に対する補助対象等の拡大について要望を実施した。
評価等	<p>・ほとんどの市内公衆浴場事業者が、経営者の高齢化や利用者の減少等により、今後の経営に大きな不安を抱えており、現行の設備改善対策事業費補助金の補助率では、大規模な修繕等の対応が困難と考えている。補助率や補助対象の拡大を国・県に対して要望する必要がある。</p>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 <p>・引き続き、公衆浴場の改修等に対する補助を行うとともに、補助対象の拡大について、国・県に対して継続して要望する。</p> <p>・公衆浴場組合と連携して、経営環境の改善を促進する。</p>

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・市内公衆浴場事業者が設備の維持・改善のために行う改修等(太陽エネルギー利用設備・省エネルギー型給湯設備・その他の浴場設備)にかかる費用に対し補助を実施 3事業所中2事業所へ補助 ・公衆浴場設備改善への支援により、公衆衛生の向上に寄与した。 ・国・県等に対し、公衆浴場に対する補助対象等の拡大について要望を実施した。
評価等	<p>・ほとんどの市内公衆浴場事業者が、経営者の高齢化や利用者の減少等により、今後の経営に大きな不安を抱えており、現行の設備改善対策事業費補助金の補助率では、大規模な修繕等の対応が困難と考えている。補助率や補助対象の拡大を国・県に対して要望する必要がある。</p>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 <p>・引き続き、公衆浴場の改修等に対する補助を行うとともに、補助対象の拡大について、国・県に対して継続して要望する。</p> <p>・公衆浴場組合と連携して、経営環境の改善を促進する。</p>

担当課 予算要求 ポイント	・公衆浴場事業者が行う設備改修への支援に必要な経費を計上
---------------------	------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度決算)

事業名	41110 畜犬登録事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・動物愛護の正しい知識の普及と人とペットが共生するやさしい社会の実現に努めます。
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	保健衛生費	根拠計画画					
			目	1	保健衛生総務費						
担当課	市民保健部 健康推進課	内線									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・狂犬病の発生及びまん延を予防し、狂犬病の撲滅を図り、公衆衛生及び公共の福祉の向上につなげる。	概要	・飼い犬の登録・変更・死亡届出の受付、登録データの管理 ・狂犬病予防注射の実施、注射済票の交付 ・飼い主等に対するマナー啓発の実施 ・所有者不明猫の保護及び不妊手術等への団体補助の実施
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H31			R2		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		699	525	930	1,019	1,019	494
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(畜犬登録手数料)	699	525	630	719	719	194
一般財源				300	300	300	300
個票枝番	主な事業内容						
	畜犬登録事務	699	525	630	719	719	194
◎ 1	飼い主のいない猫の緊急保護に対する助成			300	300	300	300

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		900
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
947	930	930		
647	930	930	300	
300			△ 300	
査定額	説明			
630				
300				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・飼い犬の登録・変更・死亡届出の受付、登録データの管理 登録数4,667頭 ・狂犬病予防注射の実施 4,212頭(集合注射:市内169か所、動物病院等での個別接種) ・未接種者へのはがき送付による接種の勧奨 ・犬のふん尿マナー啓発用看板設置(1件)
評価等	・引き続き、飼い犬の登録等の届出や、狂犬病予防注射の必要性の周知、飼い主のマナー向上の啓発に努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・飼い犬の登録・変更・死亡届出の受付、登録データの管理 登録数4,567頭 ・狂犬病予防注射の実施 4,038頭(集合注射:市内169か所、動物病院等での個別接種) ・未接種者へのはがき送付による接種の勧奨 ・犬のふん尿マナー啓発用看板設置(2件) ・動物愛護団体が実施する所有者不明猫の保護活動に対する補助(51頭)
評価等	・引き続き、飼い犬の登録等の届出や、狂犬病予防注射の必要性の周知、飼い主のマナー向上の啓発に努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・動物愛護の啓発に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(令和3年度予算)

事業名	41100 畜犬登録事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民保健部 健康推進課
枝番・内容	1 飼い主のいない猫の緊急保護に対する助成		<input type="checkbox"/> R2拡充	<input type="checkbox"/> R3拡充		款	4	衛生費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	保健衛生費	内線	2804	
			<input type="checkbox"/>		目	2	予防費	作成年月	R3.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・所有者がいない猫(野良猫)のふん尿・鳴き声・繁殖などによる生活環境への影響への軽減及び猫の適正な飼育や地域における猫との共生による動物愛護の推進	概要	・所有者がいない猫(野良猫)の捕獲・収容や不妊去勢手術、一時預かり、新たな飼い主への譲渡等を実施しようとする団体に対し、その費用の一部を助成することにより、市民の快適な生活環境を確保するとともに、猫の適正な飼育もしくは猫との共生により動物愛護を推進する。
----	---	----	---

【参考】H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)

予算額	当初	300
主な経費	所有者不明猫の保護等を行う動物愛護団体への補助	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R2事業実績、評価等(Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	300
	繰越	
	補正等	
	最終	300
決算額		300
対前年度増減額(決算)		300

事業実績、評価等

[事業実績]
動物愛護団体が保護した猫の捕獲、不妊手術費用への支援(51頭)

[評価等]
動物愛護の推進と市民の生活環境の維持に役立った

次年度以降の考え方(担当課)	・継続して実施	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善
		<input type="checkbox"/> 拡大
		<input type="checkbox"/> 縮小
		<input type="checkbox"/> 廃止検討
		<input type="checkbox"/> R2完了
		<input type="checkbox"/> R3完了予定

R3当初予算(Action) (千円)

予算額	要求額	300
主な経費	所有者不明猫の保護等を行う動物愛護団体への補助	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業内容、スケジュール

[事業内容]
以下の活動を実施する団体に対する助成(頭数は見込み)
1) 飼い主不明な猫の捕獲・収容及び収容した猫が飼い主不明な猫であることの確認、新たな飼い主への譲渡など

2) 不妊去勢手術や識別措置の実施(動物病院への持ち込み・引き取りを含む)

[スケジュール]
広報等で周知し、年間を通じて実施

事業実績、評価等

[事業実績]

[評価等]

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善
	<input type="checkbox"/> 拡大
	<input type="checkbox"/> 縮小
	<input type="checkbox"/> 廃止検討
	<input type="checkbox"/> H31完了
	<input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール

[事業内容]
以下の活動を実施する団体に対する助成(頭数は見込み)
1) 飼い主不明な猫の捕獲・収容及び収容した猫が飼い主不明な猫であることの確認、新たな飼い主への譲渡など

2) 不妊去勢手術や識別措置の実施(動物病院への持ち込み・引き取りを含む)

[スケジュール]
広報等で周知し、年間を通じて実施

事業シート(令和2年度決算)

事業名	41120 公衆衛生推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	保健衛生費		根拠計画			
			目	1	保健衛生総務費					
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2804							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 保健・衛生関係事務の適正な執行により、市民の健康の維持・増進及び公衆衛生の向上を図る。 東京電力福島第一原子力発電所事故による東日本17都県産食品中の人工放射性物質検査を実施し、市民などの不安の軽減を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 保健・衛生関係事務の遂行 保健・衛生関係団体への負担金の支出 消費者庁貸与機器による東日本17都県産食品中の人工放射性物質検査の実施 骨髓移植ドナー及び雇用事業所に対する助成
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	3,038	2,189	1,291	794	766	△ 1,423	
特定財源							
国費()							
県費(骨髓移植ドナー支援補助1/2、県委譲事務交付金)	254	35	245	245	43	8	
その他(畜犬登録手数料)							
一般財源	2,784	2,154	1,046	549	723	△ 1,431	
個票枝番	主な事業内容						
	公衆衛生推進事業	1,768	1,722	351	325	297	△ 1,425
	食品中の人工放射性物質検査の実施	850	467	520	469	469	2
	骨髓移植ドナー等に対する助成	420		420			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		1,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,282	1,291	1,291		
245	253	253	8	
395				
642	1,038	1,038	△ 8	
査定額	説明			
351				
520				
420	骨髓移植ドナー支援事業補助金			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨公衆衛生協議会負担金 飛騨口腔保健協議会負担金 消費者庁貸与機器による東日本17都県産食品の放射性物質検査の実施・結果の公表 (月2回・年間24回実施)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 保健衛生関係事務の適正な執行により、市民の健康の維持や公衆衛生の向上が図られた。 引き続き負担金の適正な使途の確認が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き適正な事務の執行に務める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨公衆衛生協議会負担金 飛騨口腔保健協議会負担金 消費者庁貸与機器による東日本17都県産食品の放射性物質検査の実施・結果の公表 (月2回・年間24回実施)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 保健衛生関係事務の適正な執行により、市民の健康の維持や公衆衛生の向上が図られた。 引き続き負担金の適正な使途の確認が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き適正な事務の執行に務める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	41200 健康づくり推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	-いつまでも元気で安心と希望のある人生が、送られるように健康寿命を延ばす取り組みを進めます。
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	保健衛生費		健康たかやま21				
			目	2	予防費		根拠計画				
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2804								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 市民・関係団体と一体となり、市民一人ひとりの健康に対する意識を高めるとともに、心身の健康に関する正しい知識の普及を図ることにより、市民の健康の保持増進を支援する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 健康づくり推進協議会の開催、市民と行政が一体となった「市民健康まつり」の開催 集団健康教育、食生活改善推進員教育事業(栄養教室)、国民の健康づくり推進事業(飛まわり会) 一般健康相談、重点及び総合健康相談 健康ポイント事業 眠育や食育の推進 健康づくり水中運動事業 たばこによる健康被害の軽減 ウォーキングコースの周知、ウォーキングの習慣化に向けた事業の実施によるウォーキングの推進
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
運動習慣者(30分・週2回以上の運動を1年以上継続)の割合(20~64歳)	22%	22%	34%
「主体的な健康づくりや病気の予防に取り組む環境が整っている」と感じている市民の割合	54.5%	54.1%	↗
健康寿命	男78.97 女83.09	男79.36 女83.88	男80 女84

2.事業の実施結果等(Do)

		H31		R2			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費(職員人件費を除く)		14,083	5,935	14,071	13,446	4,119	△ 1,816
特定財源	国費()						
	県費(健康増進事業費ほか2/3)	700	592	700	700	685	93
	その他(寄附金、保健介護一体的実施受託)			1,000		200	200
一般財源		13,383	5,343	12,371	12,746	3,234	△ 2,109
個票枝番	主な事業内容						
	市民健康まつりの開催	739	739	600	583	7	△ 732
	健康相談・健康教育事業	1,920	991	1,920	1,920	1,286	295
	健康づくり事業(健康ポイント・水中歩行運動)	9,575	3,404	7,400	7,400	1,840	△ 1,564
	フレイル予防講座(高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施)			410	410	62	62
◎ 1	禁煙外来受診費用に対する助成			2,000	2,000	123	123
	がん患者医療用補正具購入に対する助成						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

		R3予算	実施計画額	14,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
14,514	12,961	12,961	△ 1,110	
693	900	900	200	
492	500	500	△ 500	
13,329	11,561	11,561	△ 810	
査定額	説明			
600				
1,920				
7,400				
500	フレイル予防講座			
500				
400				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 健康づくり推進協議会の開催、市内ウォーキングコースの点検整備、ウォーキングイベントの開催(高山・荘川地域) 市民健康まつりの開催(平成31年10月6日、参加者数2,800人) 一般健康相談(788回 1,409人)、重点及び総合健康相談(250回 527人)、集団健康教育(123回 2,002人)のうちフレイル予防講座 5回 参加者357人) 食生活改善推進員による食生活改善事業参加者数(2,277人) 健康ポイント事業(達成者2,067人) 水中歩行運動事業(3クール、利用者143人) 眠育講座(4回、アドバイザー養成:教諭87人、聴講:保護者50人)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 健康ポイント事業、水中歩行運動により、市民が自ら健康づくりに取り組むための環境整備を図った。 学校や保育園などで眠育や食育の重要性を啓発した。 食生活改善推進員等の関係団体については、「健康たかやま21」や「高山市食育推進計画」の推進に欠かせない重要な団体として協働していく。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 一番手軽な運動であるウォーキングに取り組んでもらうことができるよう、ウォーキングコースや水中歩行運動事業のコースの周知・啓発を実施し、利用を促進する。 眠育やフレイル予防などライフステージに応じた健康づくりを推進する。 市民健康まつりは、自主的に健康づくり活動に取り組んでいる団体等、新規参加団体を募集し、継続的に実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 健康づくり推進協議会の開催、市内ウォーキングコースの点検整備 コロナの影響により市民健康まつりを中止し、健康に関するパネル展示を実施(16団体) 一般健康相談(767回 1,309人)、重点及び総合健康相談(62回 243人)、集団健康教育(19回 302人)のうちフレイル予防講座 12回 参加者76人) 食生活改善学習会実施回数(15回) 健康ポイント事業(達成者1,389人) 水中歩行運動事業(2クール、利用者51人) 眠育講座(2回、アドバイザー養成43名)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 健康ポイント事業、水中歩行運動により、市民が自ら健康づくりに取り組むための環境整備を図った。 学校や保育園などで眠育や食育の重要性を啓発した。 食生活改善推進員等の関係団体については、「健康たかやま21」や「高山市食育推進計画」の推進に欠かせない重要な団体として協働していく。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 一番手軽な運動であるウォーキングに取り組んでもらうことができるよう、ウォーキングコースや水中歩行運動事業のコースの周知・啓発を実施し、利用を促進する。 眠育やフレイル予防などライフステージに応じた健康づくりを推進する。 市民健康まつりは、自主的に健康づくり活動に取り組んでいる団体等、新規参加団体を募集し、継続的に実施する。 健康寿命の延伸に向け、関係部局と連携し、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に取り組む。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

担当課 予算要求ポイント	健康寿命の延伸の取り組みに必要な経費を計上
財務部 査定の考え方	積算内容を精査
市長査定 考え方	財務部査定のとおりに

主要事業個票(令和3年度予算)

事業名	41200 健康づくり推進事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民保健部 健康推進課	
枝番・内容	1 禁煙外来受診費用に対する助成		<input type="checkbox"/> R2拡充	<input type="checkbox"/> R3拡充		款	4	衛生費			
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	保健衛生費	内線			2804
		<input type="checkbox"/>		目		2	予防費	作成年月			R3.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・禁煙による自身の健康被害のリスクを下げるだけでなく、受動喫煙による他社への健康被害を予防し、市民の健康寿命の延伸を図る。	概要	・禁煙外来受診者に対する自己負担金を助成する。
----	---	----	-------------------------

【参考】H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)

予算額	当初	2,000
主な経費	禁煙外来受診者の自己負担額の一部を助成	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R2事業実績、評価等(Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	2,000
	繰越	
	補正等	
	最終	2,000
決算額		123
対前年度増減額(決算)		123

R3当初予算(Action) (千円)

予算額	要求額	500
主な経費	禁煙外来受診者の自己負担額の一部を助成	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	禁煙外来受診者への自己負担額の半額を助成(上限10千円)
[スケジュール]	広報等で周知し、年間を通じて実施

事業実績、評価等	
[事業実績]	禁煙外来受診者に自己負担額の半額を助成(実績13名)
[評価等]	禁煙に取り組む意識の向上や禁煙の実現を促進することができた。予算規模の見込みが過大であったことから、予算額の見直しが必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	禁煙外来受診者に自己負担額の半額を助成(上限10千円)
[スケジュール]	広報等で周知し、年間を通じて実施

事業シート(令和2年度決算)

事業名	41210	こころの健康支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	-いつまでも元気で安心と希望のある人生が送られるように、健康寿命を延ばす取り組みを進めます。
				款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
				項	1	保健衛生費		根拠計画		健康たかやま21(第2次)、一人ひとりの命とこころを支える計画(自殺対策計画)		
				目	2	予防費						
担当課	市民保健部	健康推進課	内線	2846								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・個別の相談や啓発を行い、こころの健康の保持増進を図る。	概要	・メンタルヘルスチェックシステムによるこころの健康の啓発 ・精神保健福祉士によるこころの健康相談 ・ゲートキーパー養成講座の開催
----	------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
こころの健康相談来所者数	21人	26人	36人
こころの体温計アクセス数	16,926件	20,950件	20,000件

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	790	576	690	690	651	75	
特定財源							
国費()							
県費(こころの健康支援事業費1/2)	400	289	345	345	322	33	
その他()							
一般財源	390	287	345	345	329	42	
個票枝番	主な事業内容						
	こころの健康支援事業	390	327	390	390	176	△ 151
	ゲートキーパーの育成、命の大切さの啓発	400	249	300	300	153	△ 96

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		700
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
718	690	690		
359	350	350	5	
359	340	340	△ 5	
査定額	説明			
390				
300				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルスチェックシステムの維持(アクセス数:16,926件) ・精神保健福祉士によるこころの健康相談(21人) ・メンタルヘルスに関する出前講座、イベント等でのパンフレットの配布 ・ゲートキーパーの育成(152人) 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルスチェックシステムのアクセス件数が減少していることから、更なる利用啓発に努める必要がある。 ・引き続き、精神保健福祉士によるこころの健康相談事業の普及・啓発と相談しやすい環境の整備に努める必要がある。 ・自殺のサインに気づき適切な対応ができる人材を育成するため、ゲートキーパー養成講座を開催した。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・精神保健福祉士によるこころの健康相談事業は、「健康たかやま21」にも位置づけられた「こころの相談」につながるのと同時に、ニーズも増えてきていることから、今後も継続していく。 ・メンタルヘルスに関する各種事業により、自殺者減少に向けた啓発を行う。 ・高山市自殺対策計画に基づき、各種施策の推進、進捗管理を行う。 ・誰も自殺に追い込まれることのない高山市の実現のため、引き続き人材育成、相談体制の充実を図る。 	

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルスチェックシステムの維持(アクセス数:20,950件) ・精神保健福祉士によるこころの健康相談(26人) ・メンタルヘルスに関する出前講座、イベント等でのパンフレットの配布 ・ゲートキーパーの育成(228人) 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身や大切な人のこころの状態を確認できるメンタルヘルスチェックシステム(こころの体温計)の利用啓発に努める。 ・引き続き、精神保健福祉士によるこころの健康相談事業の普及・啓発と相談しやすい環境の整備に努める必要がある。 ・自殺のサインに気づき適切な対応ができる人材を育成するため、ゲートキーパー養成講座を開催した。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・精神保健福祉士によるこころの健康相談事業は、「健康たかやま21」にも位置づけられた「こころの相談」につながるのと同時に、ニーズも増えてきていることから、今後も継続していく。 ・メンタルヘルスに関する各種事業により、自殺者減少に向けた啓発を行う。 ・高山市自殺対策計画に基づき、各種施策の推進、進捗管理を行う。 ・誰も自殺に追い込まれることのない高山市の実現のため、引き続き人材育成、相談体制の充実を図る。 	

担当課 予算要求 ポイント	・自殺対策を推進するためのゲートキーパーの育成、こころの健康相談等の実施に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度決算)

事業名	41220 健康診査事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	-いつまでも元気で安心と希望のある人生が送られるように、健康寿命を延ばす取り組みを進めます。
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	保健衛生費		根拠計画		健康たかやま21		
			目	2	予防費						
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2846								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・各種検診を実施し、疾病の予防及び早期発見、早期治療を行うことで健康増進を図る。	概要	・前年度末に各種検診の全対象者に申込書を交付し、希望のあった方に問診票を送付 ・4月中旬から3月下旬まで各種検診を実施 ・胃部レントゲン検査が受けられない市民を対象とした胃内視鏡による胃がん検診の実施(H31～)
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
がん(胃・大腸・肺・乳・子宮頸がん)検診受診率	40.6%	38.9%	50%

2.事業の実施結果等(Do)

		H31		R2			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		145,479	121,756	150,196	150,058	112,776	△ 8,980
特定財源	国費(疾病予防対策事業費1/2)	100	116	100	100	114	△ 2
	県費(健康増進事業費2/3、がん検診推進事業費1/2)	3,800	3,457	4,500	4,500	2,748	△ 709
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	1,400	400	200	200	200	△ 200
一般財源		140,179	117,783	145,396	145,258	109,714	△ 8,069
個票枝番	主な事業内容						
	健康診査委託料	20,000	13,602	20,000	20,000	10,907	△ 2,695
	がん検診委託料	90,796	78,360	95,900	95,900	74,259	△ 4,101
	骨粗しょう症検診、歯周疾患検診、肝炎検査、胸部レントゲン委託料	22,000	17,251	22,000	22,000	15,285	△ 1,966
	胃内視鏡検診委託	4,204	4,204	4,100	4,100	2,126	△ 2,078

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

		R3予算	実施計画額	150,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
159,527	138,198	138,198	△ 11,998	
110	100	100		
4,065	3,500	3,500	△ 1,000	
			△ 200	
155,352	134,598	134,598	△ 10,798	
査定額	説明			
17,000				
89,700				
19,300				
4,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度末に各種検診の全対象者に申込書を交付し、希望のあった方に問診票等を送付。4月中旬から3月中旬まで各種検診を実施した。 ・がん検診推進事業により、乳がん(40歳)・子宮頸がん(20歳)・大腸がん(40歳)について、一定年齢に到達した者に対して自己負担金の無料化を実施した。 ・各種検診受診者数(総数:46,357人) 健康診査:2,493人 胃がん:6,240人 胃がん(内視鏡):208人 大腸がん:9,916人 子宮頸がん:6,341人 乳がん:6,733人 肺がん:11,769人 前立腺がん:927人 肝炎ウイルス:602人 歯周疾患:389人 骨粗鬆症:739人 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・健康意識の向上、生活習慣改善のため、各種検診を実施した。 ・各種検診の受診率の向上が課題である。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・各種検診を継続して実施し、受診率の向上を目指す。 ・「健康たかやま21」の目標である、がん検診受診率の達成を目指す。 ・生命保険会社や協会けんぽとの協定に基づき、市が行う各種検診の受診勧奨や健康教室等の案内文書の配付等で協働することで、市民全体の健康づくりを推進する。 	

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度末に各種検診の全対象者に申込書を交付し、希望のあった方に問診票等を送付。4月中旬から3月中旬まで各種検診を実施した。 ・がん検診推進事業により、乳がん(40歳)・子宮頸がん(20歳)・大腸がん(40歳)について、一定年齢に到達した者に対して自己負担金の無料化を実施した。 ・各種検診受診者数(総数:39,494人) 健康診査:1,635人 胃がん:5,288人 胃がん(内視鏡):103人 大腸がん:8,765人 子宮頸がん:5,482人 乳がん:5,845人 肺がん:10,171人 前立腺がん:782人 肝炎ウイルス:520人 歯周疾患:374人 骨粗鬆症:629人 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・健康意識の向上、生活習慣改善のため、各種検診を実施した。 ・各種検診の受診率の向上が課題である。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・各種検診を継続して実施し、受診率の向上を目指す。 ・「健康たかやま21」の目標である、がん検診受診率の達成を目指す。 ・生命保険会社や協会けんぽとの協定に基づき、市が行う各種検診の受診勧奨や健康教室等の案内文書の配付等で協働することで、市民全体の健康づくりを推進する。 	

担当課 予算要求 ポイント	・各種がん検診、健康診査等に必要経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	41230 訪問指導事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	-いつまでも元気で安心と希望のある人生が送られるように、健康寿命を延ばす取り組みを進めます。
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	保健衛生費		健康たかやま21				
			目	2	予防費		根拠計画				
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2844								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保健指導が必要であると認められる市民及びその家族に対して、訪問により必要な指導を行い、健康の保持増進を図る。	概要	・健診結果や療養上から必要な者に対する訪問指導の実施
----	---	----	----------------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率(H25比)	0%	△1%	25%

2.事業の実施結果等(Do)

		H31			R2		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		6,760	6,046	980	980	707	△ 5,339
特定財源	国費()						
	県費(健康増進事業費2/3)	34	131	34	34	34	△ 97
	その他(特定保健指導事業雑入)	230	289	230	230	241	△ 48
一般財源		6,496	5,626	716	716	432	△ 5,194
個票枝番	主な事業内容						
	訪問指導事業	6,760	6,046	980	980	707	△ 5,339

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		1,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
982	980	980		
35	34	34		
325	230	230		
622	716	716		
査定額	説明			
980				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・健診結果や療養上から必要な者に対する訪問指導を実施した。(3,564人)
評価等	・保健師の担当地区制による家族全員を対象とした訪問指導を引き続き行っていく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・引き続き、保健指導が必要と認められる市民に対し、健康の保持増進を図るため訪問指導を実施していく。 ・協会けんぽとの連携による保健指導を継続していく。

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・健診結果や療養上から必要な者に対する訪問指導を実施した。(3,212人)
評価等	・保健師の担当地区制による家族全員を対象とした訪問指導を引き続き行っていく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・引き続き、保健指導が必要と認められる市民に対し、健康の保持増進を図るため訪問指導を実施していく。 ・協会けんぽとの連携による保健指導を継続していく。

担当課 予算要求 ポイント	・中学3年生から74歳までの保健指導の実施に必要な経費を計上 ・特定保健指導の実施に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	41240 感染症対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	保健衛生費		根拠計画				新型インフルエンザ等対策行動計画
			目	2	予防費						
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2805								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 市民に対し予防接種を実施することにより、疾病の発病及び重症化予防、まん延を予防する。 新たな感染症の感染拡大を可能な限り抑制して、健康被害を最小限にとどめ、社会・経済への影響を低減する。 新たな感染症に対する備蓄品の適正な管理と計画的な更新 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 定期予防接種(A類・B類)の実施 風しん任意予防接種に対する助成 小児インフルエンザ予防接種に対する助成 小児がん患者ワクチン再接種に対する助成 新たな感染症対策備蓄品(マスク・防護服・手袋・消毒薬等)の計画的な更新
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
定期予防接種率(A類疾病)	91.5%	91.5%	95.0%

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	320,189	216,248	295,624	305,877	259,437	43,189
特定財源						
国費 (緊急風しん抗体検査等事業補助金1/2)	34,110	7,611	19,580	19,580	12,500	4,889
県費 (小児がん患者ワクチン再接種補助金1/2)			120	120		
その他()						
一般財源	286,079	208,637	275,924	286,177	246,937	38,300
個票枝番	主な事業内容					
	定期予防接種(麻しん・風疹、四種・二種混合、日本脳炎、ロタウイルス等)	222,000	181,280	222,000	210,891	29,611
	小児インフルエンザ予防接種費補助金	24,000	18,181	25,000	19,679	1,498
◎ 1	小児がん患者へのワクチン再接種に対する助成		300	300		
	風しん対策	86,720	13,646	49,930	16,931	3,285
	感染症対策備蓄品	1,493	1,493	1,500	8,638	7,145
	期間内に接種の終わらない子宮頸がんワクチン接種に対する助成					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		255,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
280,677	270,114	270,114	△ 25,510	
14,442	17,100	17,100	△ 2,480	
128	150	150	30	
266,107	252,864	252,864	△ 23,060	
査定額	説明			
201,200				
25,000				
300				
34,200				
3,800				
800				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 定期予防接種を実施した。(A類疾患接種率:91.5%) B型肝炎1,700人、ヒブ2,200人、小児肺炎球菌2,279人、4種混合2,363人、2種混合694人、BCG566人、麻しん・風しん1,279人、水痘1,150人、日本脳炎3,030人、高齢者インフルエンザ16,549人、高齢者肺炎球菌734人 小児インフルエンザは生後6か月以上中学3年生までの子どもに対し、8,589人の助成を行った。 新型インフルエンザ等対策備蓄品(マスク・防護服・手指消毒薬等)の計画に基づく更新を行った。 成人の風しん追加対策として抗体検査1,599件行い、十分な抗体がない者に予防接種330件を行った。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 感染症のまん延や重症化を予防するため、各種予防接種の接種勧奨に努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 予防接種法に沿って実施する。特に感染力が強い、麻しん・風しんの予防接種については個別勧奨等を実施し、接種率の向上を図る 新型インフルエンザ等対策特別措置法・行動計画に基づいた備蓄品等の整備・更新計画により、備蓄品を適正に確保・管理する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 定期予防接種を実施した。(A類疾患接種率:91.5%) B型肝炎1,787人、ヒブ2,464人、小児肺炎球菌2,390人、4種混合2,420人、2種混合727人、BCG591人、麻しん・風しん1,246人、水痘1,163人、日本脳炎2,801人、高齢者インフルエンザ18,963人、高齢者肺炎球菌644人 小児インフルエンザは生後6か月以上中学3年生までの子どもに対し、9,276人の助成を行った。 新型インフルエンザ等対策備蓄品(マスク・防護服・手指消毒薬等)の計画に基づく更新を行った。 成人の風しん追加対策として抗体検査2,715件行い、十分な抗体がない者に予防接種648件を行った。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 感染症のまん延や重症化を予防するため、各種予防接種の接種勧奨に努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 予防接種法に沿って実施する。特に感染力が強い、麻しん・風しんの予防接種については個別勧奨等を実施し、接種率の向上を図る。 新型インフルエンザ等対策特別措置法・行動計画に基づいた備蓄品等の整備・更新計画により、備蓄品を適正に確保・管理する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	感染症対策に必要な経費を計上
---------------------	----------------

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
-------------------	---------

市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに
--------------	------------

主要事業個票(令和3年度予算)

事業名	41240 感染症対策事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H31新規	<input type="checkbox"/> R2新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民保健部健康推進課	
枝番・内容	1 小児がん患者へのワクチン再接種に対する助成		<input type="checkbox"/> H31拡充	<input type="checkbox"/> R2拡充		款	4	衛生費			
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	保健衛生費	内線			2805
		<input type="checkbox"/> H30新規・拡充		目		2	予防費	作成年月			R3.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・小児がんの治療により定期予防接種の抗体が失われた方への再接種に対する経済的負担の軽減と感染症の発生及びまん延を防止する。	概要	・小児がん治療で骨髄移植を受けた影響で、定期予防接種の抗体が失われた方に再接種費用を助成する(ただし、BCG予防接種は除く)。
----	---	----	---

[参考] H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		0
対前年度増減額(決算)		

[参考] R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)

予算額	当初	300
主な経費	補助金	
対前年度増減額(当初予算)		300

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R2事業実績、評価等(Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	300
	繰越	
	補正等	
	最終	300
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

事業実績、評価等

[事業実績]	相談1件
[評価等]	再接種を受ける者の経済的負担の軽減を図るため継続

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 感染症の発生及びまん延予防のため継続 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定
----------------	---

R3当初予算(Action) (千円)

予算額	要求額	300
主な経費	補助金	
対前年度増減額(当初予算)		0

事業内容、スケジュール

[事業内容]	○定期予防接種で得た免疫が骨髄移植手術によって低下又は消失したため、再接種が必要と医師が認めた者で、再接種を受ける日において20歳未満の者に対して、市の予防接種単価を上限として助成する。
[評価等]	再接種を受ける者の経済的負担の軽減を図るため継続

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 感染症の発生及びまん延予防のため継続 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定
----------------	---

事業実績、評価等

[事業実績]	
[評価等]	

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
----------------	--

事業内容、スケジュール

[事業内容]	○定期予防接種で得た免疫が骨髄移植手術によって低下又は消失したため、再接種が必要と医師が認めた者で、再接種を受ける日において20歳未満の者に対して、市の予防接種単価を上限として助成する。
[評価等]	再接種を受ける者の経済的負担の軽減を図るため継続

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 感染症の発生及びまん延予防のため継続 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定
----------------	---

事業シート(令和2年度決算)

事業名	41250 保健センター管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	保健衛生費	根拠計画				
			目	2	予防費					
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2804							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・支所地域の公衆衛生の向上及び市民の健康の保持・増進を図る。	概要	・支所地域に設置されている保健センター(6か所)の管理・運営
----	--------------------------------	----	--------------------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H31		R2			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		6,365	4,997	7,550	7,392	5,740	743
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(保健センター使用料、敷地占用料、保健センター等使用雑入)	351	423	1,151	1,151	537	114
一般財源		6,014	4,574	6,399	6,241	5,203	629
個票枝番	主な事業内容						
	保健センターの管理運営	6,365	4,997	7,550	7,538	5,885	888

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		6,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
6,371	6,320	6,320	△ 1,230	
1,152	1,151	1,151		
5,219	5,169	5,169	△ 1,230	
査定額	説明			
6,320				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・支所地域に設置されている保健センター(6か所)の管理・運営 延べ利用日数 682日、延べ利用者数 4,927人
評価等	・必要な保健事業は実施できているが、施設の利用頻度が低い施設が多い。各保健センターの利用状況等を考慮し、管理運営方針を決定する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・引き続き、高山市保健センターの適正な管理・運営を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・支所地域に設置されている保健センター(6か所)の管理・運営 延べ利用日数 488日、延べ利用者数 3,880人
評価等	・必要な保健事業は実施できているが、施設の利用頻度が低い施設が多い。各保健センターの利用状況等を考慮し、管理運営方針を決定する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・引き続き、高山市保健センターの適正な管理・運営を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度決算)

事業名	41300 母子保健事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	1	保健衛生費		根拠計画			
			目	3	母子衛生費					
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2805							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・妊産婦および乳幼児の健康の保持増進	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健診・相談、新生児聴覚検査 ・妊婦健康診査、妊婦歯科検診、妊婦教室、妊婦栄養支援 ・特定不妊治療費助成、特定不妊治療支援利子補給金交付 ・一般不妊治療(人工授精)費助成 ・産後健康診査 ・産後ケア事業
----	--------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	127,947	107,736	121,395	121,403	100,265	△ 7,471	
特定財源							
国費 (産後健康診査・産後ケア事業1/2)	400	400	4,100	4,100	4,041	3,641	
県費 (一般不妊治療費助成事業費1/2)	1,400	761	600	600	701	△ 60	
その他(ふるさと基金繰入金)	1,600	1,700	200	200	1,200	△ 500	
一般財源	124,547	104,875	116,495	116,503	94,323	△ 10,552	
個票枝番	主な事業内容						
	母子健康手帳交付から3歳児に至るまでの母子保健活動	8,370	7,755	6,340	6,340	4,367	△ 3,388
	特定不妊治療費助成、特定不妊治療支援利子補給金、一般不妊治療費助成	31,100	27,684	26,500	26,500	27,811	127
	妊婦健康診査、産後健診	84,052	69,554	83,200	83,200	62,184	△ 7,370
	妊婦栄養支援	1,800	497	1,000	1,000	642	145
	新生児聴覚検査費助成	2,600	2,221	2,600	2,600	1,887	△ 334
◎ 1	妊産婦相談窓口の設置			130	130	92	92
◎ 2	心身の休養が必要な産婦に対する支援(産後ケア)			1,600	1,600	274	274

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
127,277	116,365	116,365	△ 5,030
3,878	3,700	3,700	△ 400
850	600	600	
	2,000	2,000	1,800
122,549	110,065	110,065	△ 6,430
査定額	説明		
6,610			
26,500			
78,300	妊婦健診、妊婦歯科検診、産後健診		
600			
2,600			
130			
1,600			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦一般健康診査受診票を629人に交付し、7,917件の助成を行った。 ・新生児聴覚スクリーニング検査は587人に助成を行った。 ・妊婦栄養支援として、牛乳またはヨーグルトに対する助成を108件行った。 ・生後2か月前後の乳児に対し赤ちゃん訪問を600人に行った。 ・乳幼児健診(4か月・1歳6か月・3歳)、相談(7か月・10か月・2歳)事業として3,416人に行った。 ・一般不妊治療(人工授精)の助成を68件行った。 ・特定不妊治療費助成を142件、特定不妊治療支援利子補給を5件行った。 ・産後健康診査(産後2週間及び産後1か月)は延べ1,136件行った。 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健診、相談事業について、受診率は一番低いものでも90%を超えているが、さらに受診率が上昇するよう、その必要性を対象者に周知していく必要がある。 ・妊婦栄養支援事業については、より利用しやすいよう助成期間と助成方法を変更したことで、利用件数が伸びている。 ・エجنバラ産後うつ病質問票により産婦の精神状態の把握ができ、早期支援の動機付けになった。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代を担う子どもを安心して産み、健やかに育てていくために、今後も事業を継続していく。 ・3歳児健康診査における眼科検診の精度向上のため、屈折検査機器の導入を検討する。 ・エجنバラ産後うつ病質問票の結果などを踏まえ、産後ケアや助産師相談等産婦の心身にわたる支援につなげる。 	

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦一般健康診査受診票を564人に交付し、7,433件の助成を行った。 ・新生児聴覚スクリーニング検査は596人に助成を行った。 ・妊婦栄養支援として、牛乳またはヨーグルトに対する助成を111件行った。 ・生後2か月前後の乳児に対し赤ちゃん訪問を574人に行った。 ・乳幼児健診(4か月・1歳6か月・3歳)、相談(7か月・10か月・2歳)事業として2,964人に行った。 ・一般不妊治療(人工授精)の助成を57件行った。 ・特定不妊治療費助成を130件、特定不妊治療支援利子補給を3件行った。 ・産後健康診査(産後2週間及び産後1か月)は延べ1,047件行った。 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健診、相談事業について、受診率は一番低いものでも90%を超えているが、さらに受診率が上昇するよう、その必要性を対象者に周知していく必要がある。 ・妊婦栄養支援事業については、より利用しやすいよう助成期間と助成方法を変更したことで、利用件数が伸びている。 ・エجنバラ産後うつ病質問票により産婦の精神状態の把握ができ、早期支援の動機付けになった。 ・心身の休養が必要な産婦に対する支援を行った。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代を担う子どもを安心して産み、健やかに育てていくために、今後も事業を継続していく。 ・3歳児健康診査における眼科検診の精度向上のため、屈折検査機器の導入を検討する。 ・エجنバラ産後うつ病質問票の結果などを踏まえ、産後ケアや助産師相談等産婦の心身にわたる支援につなげる。 	

担当課 予算要求 ポイント	・妊婦期から産後にわたり切れ目のない支援を行うために必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・精算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(令和3年度予算)

事業名	41300 母子保健事業	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民保健部 健康推進課
枝番・内容	1 妊産婦相談窓口の設置		<input type="checkbox"/> R2拡充	<input type="checkbox"/> R3拡充		款	4	衛生費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	保健衛生費	内線	2804	
			<input type="checkbox"/>		目	3	母子衛生費	作成年月	R3.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・産後うつ病の予防や新生児への虐待予防等を図る観点から、産後の初期段階における母子に対する支援を強化し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制を整備する。	概要	・妊娠期および産後の時期に専門的な相談に対応できる産前産後相談窓口の開設
----	---	----	--------------------------------------

【参考】H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)

予算額	当初	130
主な経費	助産師への報償費	
対前年度増減額(当初予算)		130

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R2事業実績、評価等(Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	130
	繰越	
	補正等	
	最終	130
執行額		92
対前年度増減額(決算)		92

事業実績、評価等

[事業実績]
助産師相談を開催(20回)

[評価等]
適切な育児の方法について、専門家による具体的な指導を行い、産婦の安心につなげることができた。

次年度以降の考え方(担当課)	継続して実施	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善
		<input type="checkbox"/> 拡大
		<input type="checkbox"/> 縮小
		<input type="checkbox"/> 廃止検討
		<input type="checkbox"/> R2完了
		<input type="checkbox"/> R3完了予定

R3当初予算(Action) (千円)

予算額	要求額	130
主な経費	助産師への報償費	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業内容、スケジュール

[事業内容]
・助産師相談日の開設
出産に対する不安の解消や授乳に対する相談に対応するため、助産師による相談日を開設する。

[スケジュール]
月2回 助産師相談を開催

事業実績、評価等

[事業実績]

[評価等]

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善
	<input type="checkbox"/> 拡大
	<input type="checkbox"/> 縮小
	<input type="checkbox"/> 廃止検討
	<input type="checkbox"/> H31完了
	<input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール

[事業内容]
・助産師相談日の開設
出産に対する不安の解消や授乳に対する相談に対応するため、助産師による相談日を開設する。

[スケジュール]
月2回 助産師相談を開催

主要事業個票(令和3年度予算)

事業名	41300 母子保健事業	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民保健部 健康推進課		
枝番・内容	2 心身の休養が必要な産婦に対する支援		<input type="checkbox"/> R2拡充	<input type="checkbox"/> R3拡充		款	4	衛生費				
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	1	保健衛生費			内線	2804
			<input type="checkbox"/>			目	3	母子衛生費			作成年月	R3.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・主産後、身体的または精神的な不調により、育児を十分に行うことができない産婦に対し、休養できる場を提供することで、産後うつや新生児虐待を予防する。	概要	・産後ケア事業の実施
----	---	----	------------

【参考】H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)

予算額	当初	1,600
主な経費	委託料	
対前年度増減額(当初予算)		1,600

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R2事業実績、評価等(Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	1,600
	繰越	
	補正等	
	最終	1,600
執行額		274
対前年度増減額(決算)		274

事業実績、評価等	
[事業実績]	助産師が訪問し、産婦への保健指導・支援を実施(利用件数19件)
[評価等]	適切な育児の方法について、専門家による具体的な指導を行い、産婦の安心につなげることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 継続して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

R3当初予算(Action) (千円)

予算額	要求額	1,693
主な経費	委託料	
対前年度増減額(当初予算)		93

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	出産後、身体的または精神的な不調により、育児を十分に行うことができない産婦に対し、休養できる場を提供する。 ・宿泊型 医療機関に宿泊 ・通所型 医療機関に通所 ・訪問型 助産師が産婦のもとに訪問
[スケジュール]	訪問の機会や医療機関を通じて個別に周知を図り、年間を通じて実施

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	出産後、身体的または精神的な不調により、育児を十分に行うことができない産婦に対し、休養できる場を提供する。 ・宿泊型 医療機関に宿泊 ・通所型 医療機関に通所 ・訪問型 助産師が産婦のもとに訪問
[スケジュール]	訪問の機会や医療機関を通じて個別に周知を図り、年間を通じて実施

事業シート(令和2年度決算)

事業名	41320 養育医療給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	1	保健衛生費		根拠計画			
			目	3	母子衛生費					
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	2804							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<p>・養育のため病院または診療所へ入院を必要とする未熟児に対し、その養育に必要な医療の給付を行う(または養育に要する費用を支給することにより、乳児の健康管理と健全な育成を図るとともに、保護者の経済的負担の軽減を図る。</p>	概要	<p>・厚生労働大臣または都道府県知事が指定する「指定養育医療機関」の行う以下の医療に対し給付 ・診療、薬剤又は治療材料の支給、医学的措置、手術およびその他の治療 ・病院又は診療所への入院及びその療養に伴う世話その他の看護、移送</p>
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31		R2				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	5,358	5,349	4,010	4,002	3,205	△ 2,144	
特定財源							
国費 (養育医療費1/2)	1,600	1,440	1,600	1,600	1,440		
県費 (養育医療費1/4)	800	800	800	800	720	△ 80	
その他(養育医療負担金)	800	1,010	800	800	891	△ 119	
一般財源	2,158	2,099	810	802	154	△ 1,945	
個票枝番	主な事業内容						
	養育医療の給付	5,358	5,349	4,010	4,002	3,205	△ 2,144

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
4,002	4,010	4,010	
1,600	1,600	1,600	
800	800	800	
800	800	800	
802	810	810	
査定額	説明		
4,010			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<p>・厚生労働大臣または都道府県知事が指定する「指定養育医療機関」の行う医療に対し給付 診療、薬剤又は治療材料の支給、医学的措置、手術及びその他の治療 病院又は診療所への入院及びその療養に伴う世話その他の看護、移送 給付実人員 17人、給付件数 48件</p>
評価等	<p>・必要な医療の給付を適正に行った。</p>
次年度以降の考え方(担当課)	<p>・必要な医療の給付を適正に行う。</p> <p> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 </p>

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<p>・厚生労働大臣または都道府県知事が指定する「指定養育医療機関」の行う医療に対し給付 診療、薬剤又は治療材料の支給、医学的措置、手術及びその他の治療 病院又は診療所への入院及びその療養に伴う世話その他の看護、移送 給付実人員 14人、給付件数 36件</p>
評価等	<p>・必要な医療の給付を適正に行った。</p>
次年度以降の考え方(担当課)	<p>・必要な医療の給付を適正に行う。</p> <p> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 </p>

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------